

地区計画を中心とした連絡協議会活動経緯、および背景・・・環境面でのまちづくり基盤確立の10年

2009/1 作成：豊洲5丁目連絡協議会 小山壽久

豊洲5丁目連絡協議会

1988(H1) 2000(H12) 2001(H13) 2002(H14)

●発足

会長：鈴木忠清氏（豊洲5丁目都営団地自治会）
ご逝去とともに休止

●再結成

会長：小山壽久
ゆりかもめ工事に伴うさわしん前交叉点撤去問題の対応を
きっかけに再結成。この他、築地市場移転等に関して対応



合同協議会

●20年以上にわたり豊洲5丁目街づくりの
グランドビジョンを構想

●4月 第1回合同協議会開催

当初はしゃれ街条例対応のための
街づくり勉強会

●7月

第7回合同協議会地区計画の早急な条例化を検討



江東区への提案の様子（H19.3.28）

●3月

豊洲5丁目地区
地区計画条例化

●12月

第41回合同協議会に至る



合同協議会の風景(2006.11.11)・都営住宅集会所にて

●2月

第1回景観検討会議
(現プライムスクエア)

豊洲5丁目地区
開発協議会

【背景】

東京都

豊洲駅前地区市街地再開発組合
(現シエルトタワー管理組合)

●11月 シエルタワー建設計画説明

メトロコープ第一豊洲 当初は建設計画を知らされていなかったことで一時反発したが、その後、将来の参考とするため定期的な情報交換会を設置した。これが合同協議会の原形となった。

●10月 東京のしゃれた街並みづくり推進条例発布、及び都から当地区への適用打診。合同協議会発足のきっかけとなる。

景観検討会議履歴

- ・プライムスクエア(2008)
- ・豊洲アーバンポイント(2009?)
- ・東電社宅 (2010)
- ・昭和大看護師寮 (2012)
- ・パークホームズ豊洲ザ・レジデンス(2013)
- ・ルミレイス豊洲(2013)
- ・リブマックス豊洲(2016)
- ・大和ハウステナントビル(2022)
- ・(仮称)江東区豊洲5丁目計画(2023)